

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

伝統構法を活用した木工技術により、日本の伝統建築を後世に残していくことを目指す。また、原材料の産地を明確にし、安心安全の家づくりを行い、建築時から解体時までを見据えた環境負荷の少ない事業活動を行っていく企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	林業事業者と連携した県産木材の活用	県産材使用率 2020年 100%→ 2023年 100%
◎環境 ◎社会 ○経済	木材や石材の自然素材を使用した環境負荷の少ない家造り	伝統構法による施工率 2020年 100%→ 2023年 100%
○環境 ◎社会 ◎経済	県内出身の若者の新規雇用	2020年 未実施→ 2023年 実施

<パートナーシップ>

災害に強い家造りに取り組んでいる当社は、災害訓練用の木材等を地元警察署に対し提供しており、今後も関係機関との連携を図っていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。